

断熱地域区分、西日本4地域における初のZEB物件

- ・ 環境との共生を目指し、地元産材を使い（不足分は国産材にて調達）、西日本内の断熱地域区分4地域における初のZEB取得物件
- ・ ウレタン高断熱パネル工法を用い、設計一次消費エネルギーを59%削減
- ・ 木製トラスとして、躯体を現わしにすることで、空間に広がり、構造体で意匠性を表現
- ・ 冬季の主暖房に薪ストーブとして、木材を主たる燃料を使用することで、暖房のCO2排出量を削減（バイオマスは、燃やしても、理論上はCO2を排出したとみなさないこととなっている）



事務所スペース



建物外観



ZEBを実現する敷地内の太陽光



ロビースペースの現代アート



エントランス



オープンキッチン